

江戸時代

江戸時代になると甲斐は徳川家の支配地となります。

ざっくりした江戸時代の流れ・・・ in 甲府

1601年～1704年
徳川一門が城主となった期間

1704年～1724年
柳沢氏が治めた期間

1724年～1868年
甲府勤番期

将軍の子供など徳川家一門が城主になったよ！
城主は江戸にいて実際に支配・管理したのは
城代（城主の代理）や城番（お城の管理人た
ち）でした！

甲府勤番支配（幕府の役人）が、山手組・
追手組それぞれに1名ずつ就任し、その下に
勤番士100人、与力10騎、同心50人が配され、
甲府城と周辺警護をおこないました。

初★徳川家以外的大名から甲府城主

?



どなた??



よしやす
柳沢吉保です。
甲府城や城下町の大改修をしました。

吉保さんとお子さんの吉里さんはすごいんですよ～！

くるわ
曲輪や建物を新しくつくったり、名前をリニューアルしたり、
ブドウとか農産物の生産を推し進めたり…！

柳沢親子の治世はもっとも甲府が発展した時代でした！



“くろがねもん”って名前に
変わったのもこのとき・・・
(かつては南門という名前でした)



時代劇のイメージとは違うね。実は人気者だったんだ～！